

(資料提供)

月 日(曜日)	担当館名	電話	担当者
9月12日(木)	県立近代美術館 文化の森企画広報室	088-668-1088	安達 一樹 江川 佳秀

特別展「ニューヨーク・アートシーン」展を開催します

1 趣旨

第二次世界大戦後の美術において、ニューヨークは多くの画期的な表現を生み出しました。

大戦中、戦火を逃れてヨーロッパから移り住んだ多くの作家たちによって伝えられた最先端の表現は、アメリカの若い作家たちを刺激し、新しく意欲的な表現へと道を開くことになりました。1940年代後半より明確な運動として浮かび上がる抽象表現主義はアメリカ美術の最初の高まりで、画家たちはアクションと呼ばれる激しい身振り、あるいはカラーフィールドと呼ばれる茫漠とした色面を用いてキュビズムとシュルレアリスムを乗り越えようとしてきました。

抽象表現主義に続いて、ニューヨークでは次々と新しい表現が勃興し、世界的な注目を浴びます。ネオ・ダダとポップ・アートは日常性や具象性を美術に再び導入し、一群の色面抽象絵画が伸びやかな表現として実現される一方、ミニマル・アートは美術の極限的な在り方を提示しました。

第二次世界大戦後、ニューヨークはパリに代わるモダンアートの首都として現代美術をリードし、そこには多くの日本人作家も含まれています。その中には草間彌生や河原温のように、今日、世界的な作家とみなされる作家も多く存在します。

本展は、現在改修のため休館中の滋賀県立近代美術館が所蔵する日本屈指のアメリカ現代美術コレクションを中心に、ニューヨークが生み出した現代美術の優品を徳島で見ることのできる貴重な機会となります。

2 展覧会名：

ニューヨーク・アートシーン ーロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで
滋賀県立近代美術館コレクションを中心に

3 会期 2019年9月14日(土)～11月4日(月・振替休日)

4 会場 徳島県立近代美術館 展示室3

5 開館時間 午前9時30分～午後5時

6 休館日

毎週月曜日(9月16日、9月23日、10月14日は開館)、
9月17日、9月24日、10月15日

7 観覧料

一般 800 円 [640 円]

高・大生 600 円 [480 円]

小・中生 400 円 [320 円]

○ [] 内は 20 名以上の団体料金。

○65 歳以上の方で年齢を証明できるものをご提示いただいた方は観覧料が半額になります。

○身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助を
される方 1 名は観覧料が無料になります。

○小・中・高生は土・日・祝日・振替休日、及び秋休み中の観覧料が無料になります。

○特別展の観覧料で所蔵作品展もご覧いただけます。

8 主催 「ニューヨーク・アートシーン—ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで
滋賀県立近代美術館コレクションを中心に」 実行委員会／徳島県立近代美術館

9 共催 四国放送

10 後援 徳島新聞社／NHK 徳島放送局／エフエム徳島／公益財団法人徳島県文化振興財団

11 助成 一般財団法人地域創造

12 関連事業

○記念講演会「アメリカ美術に見る過激と過剰について デュシヤン vs ウォーホル、ポロ
ック vs ステラ」

講師：黒岩恭介氏（九州産業大学造形短期大学部名誉教授）

日時：2019 年 10 月 14 日[月・祝日] 14 時～15 時 30 分

場所：講座室（3 階）

申込不要／無料

○学芸員による展示解説

2019 年 9 月 29 日 [日] / 10 月 6 日 [日] いずれも 14 時—14 時 45 分

展覧会場／申込不要／観覧券が必要

○こども鑑賞クラブ「ニューヨーク！」

2019 年 10 月 26 日[土] 14 時—14 時 45 分

展覧会場／対象：小学生／申込不要／参加無料(保護者同伴可。観覧券をお求めください)

【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。必要な場合はご連絡ください。
提供方法は、画像データの提供となります。使用にあたっては、「作者名」、「作品名」、「滋賀県立近代美術館蔵」の3点を明示してください。



作者名：モーリス・ルイス

作品名：ダレット・ペー

制作年：1959年

技法材質：アクリル キャンバス

所蔵：滋賀県立近代美術館蔵